

今後の運営方法について

現状

- ・ 会議への出席率が低く(3割程度)、出席者は固定化している。
- ・ 企画提案する際は、会議を開催して企画内容について意見交換をし、採決をとり、欠席者にも確認した上で決定している。また、詳細事項を決める際も、会議を開催して決定するため、細部までの調整が時間的に難しく、非効率な状況となっている。

改善策(案)

(1) 未来枠メンバーの一新

メンバー全員に未来枠参画継続意思を確認して、継続意思のある方のほか、イベントリレー参加者等、新たなメンバーを募集してメンバーを一新する。

なお、継続意思がない方や回答がない方は退会していただく。

(2) プロジェクトチームの結成

積極的に未来枠の活動に携わりたい方でプロジェクトチームを結成し、「2020 すみだイベントリレー」のテーマ設定やワークショップで出されたアイデアの展開方法等について検討する。

(3) 合意形成方法の見直し

未来枠会議にて合意形成を図ってきたが、今後はプロジェクトチームに一定の決定権を与え、効率的に自主的な取組を実践していく。

また、メーリングリスト等も積極的に活用し、情報の共有化を図る。

なお、未来枠会議は、全体で意見交換が必要な際やイベント実施後等に適宜開催する。